

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-2-2		事業名	下水熱有効利用モデル事業			
担当	環境局環境都市推進部エネルギー対策課 工藤 211-2872						
全 体 計 画							
事業内容	未利用エネルギーである下水処理水排熱を利用し、西区民・保健センターの暖房を行うことによって、二酸化炭素の排出量削減、省エネルギー・経費削減効果を検証する。		<年度別の事業内容>				
			○平成18年度に屋内設備工事 ○平成19年度に屋外下水処理水引き込み工事を行い、運転を開始。 ○平成21年度までデータ収集、効果、課題等の検証を継続。(委託調査)				
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(予算)				
	実証試験を開始した。		20年度以降も実証事業を継続し、効果、課題等の検証を行う。				
達成目標の状況							
項 目		18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (予 定)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
西区民・保健センターにおける二酸化炭素排出削減量		-	前システム 比	前システム 比約50t削減	同左	同左	システム導入前に 比べ50t削減
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
■市民との連携、市民参加 市ホームページ等で事業紹介 ■企業等との連携・協働 [資金協力] 北海道電力(株)との共同研究契約を結んでおり、研究費は各々が負担している。 [人材協力] 上記契約により技術的な協力を得ている。 [情報協力] - [その他の協力] - ■市民・企業等が参加しやすい環境づくり							

(全体)
事業費には建設局執行分も含まれている。
[19年度]
詳細設計の結果、当初計画に対し工事費が増加した。また当初H18に見込んでいたNEDO補助がH19に交付された。(その他財源)
[20年度]